



平成 30 年度 子ども・子育て支援事業経営セミナー 日程表

幼児教育・保育の無償化がもたらす影響と少子化社会における保育所・こども園経営

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 平成 30 年 10 月 12 日（金）
 【会 場】 毎日新聞ビル・オーバルホール
 （大阪市北区梅田）

平成 29 年 12 月に閣議決定された「新しい経済政策パッケージ」においては、少子高齢化という最大の壁に立ち向うため、「生産性革命」と「人づくり革命」を車の両輪として、2020 年に向けて取り組むこととされました。このうち、「人づくり革命」については、子育て世代、子供たちに大胆に政策資源を投入することで、子育て、介護などの現役世代の不安を解消し、希望出生率 1.8、介護離職ゼロの実現を目指すこととしています。

具体的には、待機児童の解消等に向けて保育の受け皿を整備するとともに、保育人材の処遇改善、幼児教育・保育の無償化などの政策が検討・実施されています。

一方で、待機児童問題が顕著な都市部と、過疎化が進み定員割れが生じる地方部ではその対応も異なり、事業者においては、状況に応じた個別の経営戦略が重要となってまいります。

本セミナーでは、社会構造の変化により大きく変わりつつある保育・幼児教育のあり方が、子ども・子育て支援新制度を含む現在の政策動向や今後の事業経営に与える影響について、専門家からのご示唆をいただくとともに、それぞれの地域において、効果的な取り組みを実践する事業者の事例紹介を通して、今後の保育所・認定こども園の事業経営のあり方を考えます。

9:00 ~	受付
10:00 ~ 10:10 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:10 ~ 11:30 (80分)	「2020 年問題と保育事業者の新たな使命 ～事業継続のカギは幼児教育・保育の質～」 <講師> 株式会社保育システム研究所 代表 吉田 正幸 氏
11:30 ~ 11:40 (10分)	「福祉貸付事業の概要について（仮題）」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:40 ~ 12:40	休憩（60分）～融資相談会～
12:40 ~ 13:50 (70分)	「過疎地域をいい訳にしない保育経営 ～すべての子ども達に等しく保育・教育を～」 <講師> 社会福祉法人上名福祉会 保育所型認定こども園つるみね保育園 理事長・園長 杉本 正和 氏
13:50 ~ 14:00	休憩（10分）
14:00 ~ 15:10 (70分)	「挑戦し続けるために大切にすること ～保育所の新たな役割と保育者の地位向上を目指して～」 <講師> 認定 NPO 法人フローレンス ディレクター 宮崎 真理子 氏
15:10 ~ 15:20	休憩（10分）
15:20 ~ 16:00 (40分)	「保育施設における人材確保について」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ 小寺 俊弘